

日本家政学会関西支部 平成22年度 第2回役員会議事録

日 時：平成22年8月3日（火）14:00～15:30

場 所：兵庫県立大学姫路新在家キャンパス ゆりのき会館（旧制姫高校舎）2F 会議室

出席者：清水哲郎、井上裕康、中田理恵子、東尾志津子、井上真理、潮田ひとみ、田中智子、後藤昌弘、
田野倉睦子、高橋享子、水野優子、小伊藤亜希子、村田順子、中村順子、小倉育代、吉野世美子、
泉加代子、猿田佳那子、西村公雄、久保妙子、池内ますみ、久保博子、高村仁知、宮本雅子、
木谷康子（以上25名）

議 事：

審議に先立ち、関西支部研究発表会について 渡邊 敏明実行委員長（兵庫県立大学環境人間学部・学部長）より挨拶があった。

1. 平成22年度支部研究発表会が、次の要領で行われることが確認された。（説明：田中 智子事務局長）

場 所：兵庫県立大学姫路新在家キャンパス 兵庫県姫路市新在家本町1-1-12

日 時：平成22(2010)年10月23日(土) 13:00～17:30

実行委員長・・・・・・・・渡邊 敏明

事務局長・・・・・・・・田中 智子

今後のスケジュール

7月28日(水) 発表申込締切

9月15日(水) 要旨締切(必着)

9月27日(月) プログラムの印刷・発送（発表者への注意事項、若手の会等のチラシ同封）

9月30日(木) 要旨集の作成（発注）

10月13日(水) 懇親会参加申込締切

10月23日(土) 研究発表会（予定）

13:00～14:30 シンポジウム「人の生活と野生動物のかかわりが生物多様性を創る」

千松 信也（猟師），横山 真弓（兵庫県立大学）

14:45～17:30 研究発表 申し込み件数55件

内訳 食物（11件）被服（8件）住居（24件）家庭・教育他（12件）計55件

5教室（各11件）を使用し、下記の分類で開催（議事終了後、1件の追加が報告）

食物、住居1、住居2、被服・情報・住居3、家庭科教育・家族関係・家庭経営・福祉

18:00～ 懇親会（兵庫県立大学姫路新在家キャンパス講堂）

2. 支部若手顕彰制度を、昨年と同様のやり方で行うことが確認された。

- ・審査員は、支部役員の方を中心にお願いすることとなった。
- ・顕彰にふさわしいかどうか判断していただくので、受賞者ゼロの会場もあり得るとする。
- ・表彰者は、対象者が多い住居分野は最大2名、他は最大1名を選出する。
- ・今回の対象発表は5会場で以下の内訳で行われる予定(昨年までは4会場)。

若手顕彰 応募件数23件 (議事終了後、1件の追加が報告)

会場毎の内訳 食物(2件)、住居1(2件)、住居2(7件)、

被服・情報・住居3(6件)、家庭科教育・家族関係・家庭経営・福祉(6件)

3. 平成23年度支部総会(和歌山)の件

日時:平成23(2011)年4月予定(23日土曜日か30日土曜日が候補)

当番校:和歌山信愛女子短期大学(<http://www.shinai-u.ac.jp/access/access.php>)

4. 平成23年度支部研究発表会(滋賀)の件

滋賀県立大学を当番校に開催

日時:平成23年10月15日(土)

実行委員長:滋賀県立大学人間文化学部 柴田 克己教授

5. 平成24年(2012年)日本家政学会大会(第64回)の開催について

事前にメールでも配信した資料をもとに、検討した結果、2012年度については、大阪地区の大学に検討をお願いすることとなった。ただし、希望する大学があれば、それを優先する。

なお、2017年に関しては、奈良または京都地区の大学が担当する予定。

6. 平成22年度研究発表会のプログラム編成を行った。

今後は座長の承諾を得てプログラムを確定させる。

また、若手顕彰の審査員もお願いしていく。

7. 今後の役員会の開催

開催予定 次回(第3回)役員会:平成22年10月23日(土)11時より

於:兵庫県立大学

次々回(第4回)役員会:平成23年3月

於:奈良女子大学